

四国中央市教育委員会会議録

	令和4年四国中央市教育委員会第8回定例会会議録
日 時	令和4年8月25日(木) 午後1時30分～
場 所	四国中央市庁4階 401会議室
委員定数	4名
出席委員	教育長 東 誠、委員 石川 卓、委員 星川 光代、 委員 石村 義哲
欠席委員	なし
会議に出席した 公務員の職氏名	教育指導部参与 眞鍋 葵、教育管理部長 石川 元英、 教育指導部長 森実 啓典、 教育総務課長 宮下 浩、生涯学習課長 窪田 壮哲、 文化・スポーツ振興課長 合田 秀人、学校教育課長 渡邊 真介 学校政策課長 鈴木 崇士 教育総務課長補佐 片岡 圭子、佐藤 崇、川上 留美
傍聴人	なし
日 程	開会宣言 教育長挨拶 日程第1 令和4年第7回定例会会議録の承認 日程第2 令和4年第8回定例会会議録署名人の指名 日程第3 諸般の報告 教育長より諸般の報告 各課長より事務報告 日程第4 議事 議案第32号 四国中央市適応指導教室要綱の一部を改正する告示につ いて 日程第5 その他
会議の概要	
事務局	閉会宣言 開会 午後1時30分 令和4年第8回定例会を開会する。 なお、教育委員全員の出席を得られているので、本定例会の成立を確認す る。開会にあたり、教育長よりご挨拶をお願いします。
東教育長	教育長挨拶 本日は、多忙な中、第8回定例会へご出席いただき感謝する。 今年は、新型コロナウイルスの感染拡大と、酷暑と渇水に悩まされる夏に なった。宇摩平野には全然と言っていいほど雨が降らないのに、東北や北陸 地方では、線状降水帯などによる大雨で、河川が氾濫し被害が多発している

四国中央市教育委員会会議録

東教育長

様子を毎日のように目にするときもあった。今年の「猛暑」を異常気象と報道されていたが、異常気象は「猛暑」だけでなく様々なところに影響があり、何より、ダムの貯水率が、24日には21.4%となっており、非常に危機的な状況にあることが心配なところだ。

さて、新型コロナウイルス感染症についても、愛媛県の新規陽性確認者数が、8月に入ると2,000人を超え、盆明けには3,300人と発表され、その後3,000人台が続き、昨日一昨日の発表も3,000人を超える状況だった。その中には四国中央市の309人という日もあったが、もはや数字には驚かなくなってしまうという自分がいる。これは、今は夏休み中で学校生活に影響が少ないという、私の中の安心感から来るものかもしれない。また、身近でもいつだれが感染してもおかしくない状況にあることからかもしれない。ただ、言えるのは、コロナの感染者数を見て一喜一憂する段階では無くなりつつあるということとは確かだということだ。

この高い感染状況は、盆休み中の多くの人の移動があった後に予想されていたことではある。ご存知のように、各地で「密」を招く大規模な祭りが復活していた。祭りの継承や町の活性化においても3年連続中止することはできないという思いの中で、担当者は本当に苦労の連続の中での開催であったと思うが、やはりその後は、関係者の集団感染が相次いでいるようだ。そして、1週間後には市内小・中学校で2学期が始まる。今後、この大波が静かに引いていくのか、余波が続くのか、大変心配をしているところだ。

その「密」という言葉で、感銘を受けた「密」もある。今年の高校野球で優勝した仙台育英高校「須江監督」は優勝インタビューで、コロナ禍を過ごしてきた選手たちを思い「青春ってすごく密なので」という印象的な言葉を残された。「青春ってすごく密なので」は、選手たちをずっと見てきた経験から出た実感のこもった言葉だと胸に響いた。

そして、その監督の言葉で「青春ってすごく密なので。でも、そういうことは全部ダメだ、ダメだと言われて。活動をしていてもどこかでストップがかかって、どこかでいつも止まってしまうような苦しい中で」と続けられていたが、それを聞きながら、目の前の小・中学生のことを思った。8月23日に「愛媛県B.A. 5医療危機宣言」が発出され、学校での感染防止対策において、教育活動の制限についても通知がある。しかし、小・中学校においては、2年半、試行錯誤しながらも、苦労と工夫を重ね、コロナ感染予防と教育活動の両立に努めている。2学期においても、これまでと同じように、高い意識をもって感染回避対策を継続していき、予定されている行事や活動を中止にする予定は今のところはない。子ども達は、この夏、各地で様々なイベントが行われ、不特定多数の者が密集している場面を目にしている。それらはよくて、学校の活動は制限されてしまう、そういう理不尽な思いを子ども達にはさせたくないと思っている。そして、高校生に限らず、小・中学生の今年、今は、この時しかない。高校生ほど密ではないかもしれないが、学校生活の中で、記憶に残る一瞬、成長させる時がある。そのようなことを忘れないように、臨みたいと思っている。

また、文科省は19日、児童生徒や教職員が感染した場合の「対応ガイドライン」の改定を自治体などに通知した。その中で、学級閉鎖を判断する基準として、〈同一の学級において、複数の児童生徒等の感染が確認された場合であっても、その間で感染経路に関連がない場合や、そのほか、学級内の他の児童生徒等に感染が広がっているおそれがない場合については、学級閉鎖を行う必要はない〉と記されている。従来の学級閉鎖の基準は、学級内で

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>〈複数の児童生徒等の感染が判明した場合〉などで、感染経路は関係なかった。しかし、今回の通知では、感染経路について言及し、家庭内で感染した児童が複数いたとしても、学級閉鎖をする必要はないとしている。文科省は「柔軟な対応」を教育現場に訴えているようだ。</p> <p>この「柔軟な対応」については、コロナ対応を始め、様々な事象において、学校が混乱しないように、学校長が悩まないようにというスタンスで、学校教育課長を中心に丁寧に対応をしてくれていることを有難く思っているところだ。</p> <p>そのような、今年の夏であるが、教育委員会、それぞれの課において、大きなイベントや事業が無事開催され、成果も生まれている。7月の定例会以降で申し上げると、全国高校総体の開催、教職員の研修、教育委員さんにも参加いただいたICT関係の研修会やプログラミングの大会、PTA研修会や寒川グラウンド完成に向けて等々、担当部署の皆さんには大変ご苦労頂きましたことに、感謝申し上げます。それぞれの一般事務報告の中で、少し詳しく報告いただけるとありがたい。</p> <p>では、本日は、議案1件、その他となっている。よろしく願います。</p>
東教育長	<p>会議録承認</p> <p>会議録の承認について諮る。令和4年第7回定例会会議録案について、事務局より説明を求める。</p>
事務局	<p>令和4年第7回定例会会議録案の概要を説明する。</p>
東教育長	<p>令和4年第7回定例会会議録案の承認について諮る。</p>
全委員	<p>承認する旨答える。</p>
東教育長	<p>承認の旨確認し、令和4年第7回定例会会議録の原案を承認する旨宣す。既に指名の教育委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。</p>
東教育長	<p>会議録署名委員の指名</p> <p>令和4年第8回定例会会議録署名人に、石川 卓 委員、星川 光代 委員を指名する。</p>
宮下教育総務課長	<p>報告事項</p> <p>教育総務課所管の教育総務・学校管理・施設に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>教育総務課所管の行事はない。</p> <p>8/1 庁議調整会議が開催された。</p> <p>8/25 教育委員会第8回定例会が開催された。</p> <p>9/6 から9/27 まで、令和4年第3回四国中央市議会定例会が開会予定である。</p> <p>9/7 庁議調整会議が予定されている。</p> <p>学校給食では、8/27 農業振興課主催の学校給食米の収穫祭が予定されていたが、昨日、新型コロナウイルス感染状況を鑑みて中止が決定されている。</p>

四国中央市教育委員会会議録

窪田生涯学習課長	<p>生涯学習課所管の生涯学習・人権教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>8/2 第1回社会教育委員の会が開催され、事業計画や補助金等について審議した。</p> <p>8/17 新規採用転入教職員等人権研修会第3回目、土居文化会館で実施した。</p> <p>8/19 人件・同和教育推進者養成講座第4回目がしこちゅ〜ホールであり、「ネット時代の課題」ということで講演いただいた。</p> <p>8/19、8/20 両日、PTA合同研修会が福祉会館、土居文化会館であり、「スマホやSNSの危険性から身を守る」ということで研修をしたが、当初は400名の参加を見込んでいたが、新型コロナウイルス感染拡大傾向にあったため、160名に規模を縮小して実施した。</p> <p>8/26 第8回北地区交流センター建設委員会が天満公民館で開催予定。</p> <p>8/29 教職員等人権・同和教育講演会がしこちゅ〜ホールで開催予定。関西大学人権問題研究室の宮前教授に講演いただく予定。</p> <p>9/7 人権・同和教育推進者養成講座</p> <p>9/10 寒川グラウンドプレオープンとしてセレモニーを予定している。以前から懸案だったのだが、令和2年度から本格的な事業を開始し、このほど9月上旬に全ての整備工事が完了した。一般の開放については、10/1を予定している。</p> <p>9/21 就学前人権・同和教育研究大会を愛和認定こども園で実施予定。それから、新型コロナウイルス感染の影響での施設の状況については、8/23から9/16までの間は、各公民館で新規の受付は停止、従来からの利用者は引き続き利用可能という対応にしている。</p>
合田文化・スポーツ振興課長	<p>文化・スポーツ振興課所管の文化振興・スポーツ振興・図書館等に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>8月、文化振興においては、特に行事はない。10月には、書道醸成授業として学校教育課の協力を得て、元三島高校の書道部顧問であった服部先生に、書道の素晴らしさ、パフォーマンスの実践などの授業、出前講座を企画している。詳細については、次回9月の定例会でお知らせできるかと思う。スポーツ振興では、まず市民プールだが、7/20～8/21の開催で無事終了した。お配りした別紙のとおりだが、33日間、延べ12,021名の来場、平均で364名、一番多い来場は7/24の731名となっている。例年に比べて、少ない傾向にある。</p> <p>8/7 愛媛マンダリンパイレーツ公式戦が浜公園川之江野球場であった。4対3で、愛媛マンダリンパイレーツが勝利している。来場者数は、128名であった。</p> <p>8/17から8/20まで、令和4年度全国高等学校総合体育大会空手道競技大会が、伊予三島運動公園体育館で開催された。こちらも別紙を用意しているので、ご覧いただきたい。47都道府県から約1,000人の選手が来市した。</p> <p>地元では、川之江高等学校勢も頑張っていた。男子個人の日野君がベスト32になった。他の選手は、期待されていたが一回戦で敗退している。なかなか厳しい競技であり、優勝は私立高校が占める結果となった。</p> <p>9/18 四国中央市スポーツ少年団秋季大会がある。</p> <p>9/24 愛媛FCマッチシティ四国中央市が開催される。</p>

四国中央市教育委員会会議録

合田文化・スポーツ振興課長	<p>新型コロナウイルス感染の影響での施設の状況については、生涯学習課からもあったが同じで、8/23から9/16までの間は、新規の受付は停止、従来からの利用者は引き続き利用可能という対応にしている。</p> <p>5から7ページは各図書館の行事となっているので、見ていただきたい。歴史考古博物館、暁雨館については、記載のとおり引き続き、企画展などが開催されている。</p>
渡邊学校教育課長	<p>学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>8月に入ってからの研修会等は対面、集合型で全て予定どおり行うことができた。ICT研修等については、学校政策課から後ほど説明がある。</p> <p>8/10 教務・研修・学力向上推進主任研修会だが、今年は愛媛大学教職大学院に四国中央市の教員を1名派遣している関係で、指導教官でもある露口先生に来市いただき、講演をしてもらった。派遣している教員の研修成果の発表を兼ねて再度研修を予定している。</p> <p>8/22 いじめSTOP子ども会議 2年間できていなかったが、オンラインで26校繋がったので、無事開催することができた。4グループに分かれて、それぞれの取組みについて、熱心に協議ができた。</p> <p>8/25 学校保健講演会が福祉会館で予定されている。</p> <p>9/1から新学期始業式で、新学期が始まる。感染状況だが、盆明け8/17から8/23の一週間で114名の感染者の報告を受けている。多い時は1日30名の日もあったが、学校の中で広がっている状況ではない。引き続き、しっかりと感染対策をしながら、新しい生活様式に則った学校生活をしていくようにしたい。また、対応が変わっているところもあるので、混乱のないようにしていきたい。</p> <p>9/18 中学校体育祭・新宮小・中学校運動会を予定している。昨年同様の規模で実施する予定である。</p> <p>9/27から中学校新人体育大会が開催される。</p> <p>県のCBT10分間テストは、小学校3年生から中学校3年生までを各小学校で実施予定。</p> <p>少年育成センターの方では、9/18いじめ防止対策委員会が開催された。委員の方に集まっていたいただき、昨年の事例に基づき熱心に協議していただいた。また、本市の状況も確認していただいた。</p> <p>他の各会合については、書面会議に変更又は中止されている。</p> <p>市内の会合については、実施されている。</p>
鈴木学校政策課長	<p>学校政策に関し、資料に基づき事務報告する。特に、GIGAスクール関連の報告をする。</p> <p>8/1から8/5まで夏季の教職員研修ということでICT研修を行った。</p> <p>8/1は放送大学の中川教授、8/5は国際大学今度客員研究員を講師に招いたが、教育委員の皆さんにも参加いただき、感謝する。4コマのそれぞれの研修に、市内の教職員延べ400名程が参加いただいた。また8/5に行われたロイノート研修会には全国のスーパーティチャーと呼ばれる先進的に取り組まれている方を招聘し、研修会を行った。市外の参加者も合わせると480名程の研修会になった。一番遠いところから来た方は、東は福島県郡山市から、西は九州の福岡から来ていただいたが、その距離を超える内容の充実した研修となり、成果があったと喜ばれていた。市内の先生方にも大変充実した研修となったと評価していただいた。2学期以降のICTの活用に活</p>

四国中央市教育委員会会議録

鈴木学校政策課長	<p>かせるものとなった。</p> <p>8/8 3年振りに新宮小中学校においてサマースクールを開講、愛媛大学教育学部の生徒11名が参加、非常に学生の準備もよく充実したものとなった。内容も多岐にわたり、新宮小中学校の児童生徒にとっても、有意義なものとなった。</p> <p>8/18 コミュニティ・スクール研修会は延期となった。11月から実施できるよう調整中である。</p> <p>8/19 徳島大学主催のプログラミング大会Smart-U15が開催され、11チームが参加し、トーナメント方式で争った。市内からは7校全て参加。優勝は昨年からの優勝を狙い、ほぼ満点であった新宮中学校、2位は土居中学校、3位川之江南中学校と、上位を四国中央市が独占した。なお、市内大会も兼ねていたが、得点順の順位で、優勝が新宮中学校、2位は川之江南中学校、3位が三島南中学校となった。</p> <p>これからの予定では、9/9新宮中学校において、松山大学連携授業がある。</p> <p>9/22 四国中央市立小中学校情報化推進委員会がある予定。</p> <p>9/28 金生第一小学校で校内研修としてコミュニティ・スクール校内研修会があり、文部科学省のコミュニティ・スクール推進委員西村教授をお招きする予定。</p> <p>またここには記載はないが、7/6 Googleの本部長陣内氏らが市長表敬訪問した。8/4 Googleパートナー自治体に参画、2学期以降は、研修・子どもたちの支援等Googleと共同して実施するようになる。</p> <p>8/5に来ていただいた今度客員研究員の授業をベースに市報9月号に、デジタルシチズンシップ教育についての特集記事が出る予定である。</p>
東教育長	只今の報告に質問がないか問う
全委員	特になし
	議 事
東教育長	議案第32号「四国中央市適応指導教室要綱の一部を改正する告示について」を上程し、議案の説明を求める。
渡邊学校教育課長	<p>議案第32号について、資料に基づき議案を説明する。</p> <p>四国中央市には適応指導教室が3か所あるが、従来4月に入室し3月に退室としていたが、令和2年度から見直しをし、4月入室3月退室をやめて、必要であれば入室したまま継続して在室できるようになっている。これが提案理由とも関連するが、文部科学省は、適応指導教室は学校復帰だけではなく、社会的自立を目指した支援を行うように周知していることから、適応指導教室の在り方を見直すよう、要綱の方もそれに合わせて改正するものである。</p>
東教育長 全委員	只今の議案第32号の説明に、意見質問等ないか問う。 異議ない旨伝える。

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>異議ない旨確認し、議案第 32 号「四国中央市適応指導教室要綱の一部を改正する告示について」の原案を可決する旨宣する。</p> <p>その他</p>
東教育長	<p>その他の報告事項等ないか問う。</p>
石川 卓委員	<p>鈴木学校政策課長に質問する。4月の定例会の際に、ICT実践事例を各学校に共有し、底上げするようにしたいと聞いていたように思うが、実践事例は学校からあがってきているのか。</p>
鈴木学校政策課長	<p>実践事例については、8月の研修会ではそれぞれの先生から実践事例を挙げてもらったが、発表会としては実施していない。2学期には、夏休みの取組も含めて事例をまとめていきたいと思う。</p>
東教育長	<p>G I G A スクール通信には？</p>
鈴木学校政策課長	<p>G I G A スクール通信は、昨年度に引き続き月 4 回あげさせていただいている。こちらでも、各学校の取組を紹介させてもらっている。</p>
石川卓委員	<p>この前の学校訪問の時に、川之江北中で森実校長が途中から登校してきた生徒の給食などの連絡をタブレットで連絡をしたり、便利に使用していた。他の学校でも、こういう事例を紹介してもっと便利にしたらいいかなと思った。</p> <p>もう一つ、今までは授業を黒板に大きく板書したり、大きな紙に書いたものを張ったりして授業をしているが、こういうものも作成に時間もかかり大変だと思うので、学校・先生間で共有したりできないものか。教科書も同じものを使用するので、そういった小道具的なものは他でも使用できたら、便利なのかなという感じがした。決して、金太郎飴のような授業をというわけではなく、時間の短縮になり、合理化することで働き方改革になるような気がした。学校の先生の立場では、やりにくいということもあるのかもしれない。</p>
鈴木学校政策課長	<p>教材の共有化と教員の働き方改革について、お答えすると、先生方の業務負担が過剰になっているという新聞報道もあったが、かえってデジタル化が重荷であるということも原因であった。当市の場合は ICT を活用することによって業務も軽減化をするという方針でやっていて、どの場面でも ICT を活用できるように環境整備を行っている。しかしながら、委員が指摘したように ICT が得意とする情報の効率化や共有が今一つ進んでいないのも事実である。その理由としては、新しいことをするより従来のやり方が時間がかかっても楽である面があると思っているところにあり、先生方が今まで自分がやってきたものを簡単に他の先生に共有するというに抵抗があるのではないかと思う。G o o g l e でもそういう仕組みがあり、先生方にも照会はしているが、こちらにもデータが上がってこない。また、昨年度から活用しているロイノートの方にも同じように共有できる仕組みを構築しているところである。また愛光学園、ソフトバンク、四国中央市が取り組む動画プラットフォームについても情報共有の手段として活用していただきたい。</p>

四国中央市教育委員会会議録

鈴木学校政策課長	愛媛大学の露口先生もおっしゃっていたが、全体は望まず、まずは2割程度のICTに長けた先生を中心にだんだん広げていけたらいいと考えている。ロコミで、ICTの活用が業務軽減に繋がると広がっていけばいいと思っている。
石川卓委員	写真等の活用がしやすいので、そういうところからスタートしたらよいと思う。
東教育長	教材の共有や指導案の共有については、渡邊学校教育課長の方から何かないか。
渡邊学校教育課長	指導案や教材の共有などは、校内では既に共有している。作成した教材については、ほとんどの学校で教材バンクのような形で固めて保管して、使っている。今後は、デジタルの方もそういった使い方ができたら良いと考えている。
石川卓委員	複数の学年などで使いまわすことはできているということか。
渡邊学校教育課長	そのとおり。
東教育長	他に意見等がないか問う。
全委員	(特になし)
東教育長	その他に報告等ないか問い、報告意見等ない旨確認する。 以上で本日の日程はすべて終了した。 次回定例会の招集を願う発言。
宮下教育総務課長	次回、教育委員会第9回定例会を令和4年9月28日(水曜日)午後1時30分から、四国中央市庁5階大会議室に招集する。
東教育長	閉 会 午後2時25分、閉会を宣する。 以上、会議の顛末を記録し、その真正であることを認め、署名する。 教育委員会会議録署名人 四国中央市教育委員会 委員

四国中央市教育委員会会議録

四国中央市教育委員会 委員

会議録作成者 教育総務課